

普及現地情報
令和3年9月14日
一関農業改良普及センター
記述者 米田 莉子

無人作業車の実演も！ ～果樹生産者組織「フルーツちゃんねる」管内研修開催～

いわて平泉農協果樹部会では、8月23日に若手中心の担い手組織「フルーツちゃんねる」の管内研修を開催し、りんご、なし、ももの生産者11名が参加しました。

果樹栽培は、手作業が多く機械化が進んでいないため、スマート農業にもチャレンジしていきたいという思いから、小岩克宏部会長の園地で、無人作業車による人工授粉を想定したデモンストレーションが行われました。来年は、実際に授粉作業の実証を行う予定です。

また、近年、りんごの早生種は温暖化の影響で着色が不十分となり、品質確保が難しくなりつつあることから、それに代わる他樹種の導入検討を目的に、もも園となし園での研修が行われました。りんご生産者は、他樹種の園地を見る機会がほとんどないため、栽培の違いに驚く場面もありました。

普及センターからは、今年の生育状況を説明するなど、なしとももへの理解を深める良い機会となりました。



左：無人作業車の実演

右：なし園で説明を受ける様子